

一般質問通告一覧表

令和6年12月17日

No. 1

番号	質問事項・質問の要旨	答弁者	質問者
1	1. 観光振興について 1. 民間観光関連事業者との連携について 2. 民間観光関連事業者への支援について	町 長	村井議員
2	1. 目指せ！「非認知能力を育てるまち」で日本一を 令和3年度より国が示した新学習指導要領が全面実施され、その趣旨を踏まえ、学校教育においては子どもたちの学力や体力の向上をはじめ、望ましい生活習慣の定着やいじめの根絶、豊かな心の育成など「知・徳・体」のバランスの取れた人材の育成を目指している。そのような状況の中、太子町では、令和4年度より「幼小中一貫教育」がスタートし、町立の幼・小中学校が12年間で育みたい子ども像を共有しながら、「学びに向かう力、人間性の涵養」いわゆる非認知能力が含められるようになった。これまでの取組や今後の目指す方向性について質問する。 1. 「幼小中一貫教育」の取組実績について 非認知能力の育成への取組を含め、これまで幼稚園・小中学校での具体的な取組実績とその効果について問う。 2. 「幼小中一貫教育」の今後の展開について 「幼小中一貫教育」に係る年次計画の更新予定と家庭・地域に向けた非認知能力の育成への取組について問う。	教育長	斧田議員
3	1. マイナ保険証の利用促進並びに医療機関でのカードリーダーの普及について ①マイナ保険証の普及状況 カードリーダー医療機関設置状況 ②今後さらなるマイナンバーカード利用促進の為の施策は	町 長	辻本（博）議員
	2. 子どもたちの通学路の見守りについて ①登下校時の見守り活動について ②見守りされている方の高齢化によりボランティアの数も減少しているが今後どのように対応していくのか	教育長	

番号	質問事項・質問の要旨	答弁者	質問者
4	1. 太子のってこバス（太子町コミュニティバス）のデザインについて ○町民の皆様にあ着や親しみを持ってもらい、町外からの訪問者に対する町のPRを兼ね備えた太子町コミュニティバスとするため、バスのラッピング実施に伴う、デザイン投票を行う。 とデザイン投票実施要領が示されていましたが、太子町の顔となるコミュニティバスとは、もっと多くの作品の中から投票が行われるべきであり、3点のみではなく、より多くのかかわりの中から生まれた作品が過去の経験から見ても望ましいと考えております。投票者480人中197人が選んだラッピングバスとなった町民の皆様にあ着や親しみを持ってもらえる（コミュニティバス）について質問を行います。 ○コミュニティの語源について。 ○デザイン化についてどのような経緯で決まったのか時系列にておたずねします。また本町からデザイナーにたいして、どのようなテーマや要望をされたのか、またデザイナーからの要望についてもお答え下さい。 ○デザイン料30万円の報償費の根拠について。 ○30万円ありきで、デザインを切り絵作家1人をお願いした経緯や、1人の作家に3種類のデザインをお願いした理由もお答え下さい。 ○バスの塗装、ラッピング費用について。	町 長	中村議員
5	1. 従来の保険証存続を 政府は2日、マイナンバーカードと健康保険証が一体化した「マイナ保険証」の利用を推進するため、健康保険証の新規発行を停止したが、医療機関で受診する時に提示する紙の健康保険証の新規発行停止については、全国から不安の声が上がっている。 ・従来の保険証が使えることやマイナ保険証は任意であることの周知徹底を。 ・マイナ保険証利用登録解除受付の案内を。 2. 地域公共交通の改善を 『住民のくらしやまちづくりの土台となる持続可能な地域公共交通の実現』を将来像とした「太子町地域公共交通計画」（令和6年6月）を策定した。 検討課題が多数挙げられているが、「地域公共交通網形成計画」で課題になったことも積み残されたままになっている。計画に終わらせず、実施することが求められている。 「困難」だと改善を検討することすら排除する姿勢ではなく、アンケートなどからいただいた貴重な意見を生かした改善を。	町 長	西田議員

番号	質問事項・質問の要旨	答弁者	質問者
6	1. 非常勤職員の採用について 近年、非常勤職員（専門職員・任用職員）の採用・雇用を積極的に行っているが、ここ3ヶ年（令和4～6年度）の推移はどうなっていますか。 雇用期間は原則会計年度（一ヶ年）が多いでしょうが、勤務優秀なことなどを条件に更新は認めているのか、また何か年まで認めていますか。 職種によっては期末手当を支給するなど処遇面も充実させてきているが、どのような人事（雇用）方針のもとに実施していますか。	町 長	松井議員